



理念

1. 信頼される病院
2. 心温まる病院
3. 楽しく働ける病院

基本方針

- 地域における医療福祉の向上につとめ、地域住民のいのちと健康を守ります。
- 地域の中核病院として、地域の医療機関と連携・協調を図ります。
- 二次医療を中心に担当します。
- 医療需要の増大と多様化に対応できる病院づくりを目指します。
- 超高齢社会における治す医療と支える医療の両立を目指します。

小児に多い

呼吸器感染症

監修：小児科 医長 藤井 宏美

鳥取県内にインフルエンザ警報が発令され、幾つかの小中学校の学級・学年閉鎖情報も入ってきます。感染症に対しては予防行動をしていくことが重要となりますが、もし感染してしまった場合、特に子どもやお年寄りの方は重症化しないよう注意が必要です。今回は子どもの呼吸器感染症についてのお話です。

★ 代表的な呼吸器感染症

この時期に流行しやすい感染症として、インフルエンザウイルスと、RSウイルスがあげられます。

インフルエンザウイルス

高熱などの強い症状があり、時に重症の肺炎となることがあります。また、まれにインフルエンザ脳症などの非常に怖い合併症を発症することもありますので、子どもはもちろん、周囲の人も予防接種を受けることが大切です。

RSウイルス

ほぼすべての子どもが2～3歳になるまでに一度はかかります。繰り返しかかりますが、かかるたびに症状は弱くなります。大人になるにつれ、「ただの風邪」となることがほとんどです。

乳児や、もともと心臓や肺などに病気がある子どもがかかると、急激に重症化することがあり、注意が必要です。発熱、咳、鼻水に加え喘鳴など強い呼吸障害が出ることもあり、まれに無呼吸発作を起こすこともあります。

★ 小児で注意すべき症状

その1 呼吸の異常

いつもと比べて・・・

- 呼吸数が多い
- 肩を揺らして体全体で呼吸している
- 呼吸のたびに胸や首がベコベコへこむ
- 顔色が青い、または、白い

このような症状がある時は、呼吸障害が強く疑われます。

その2 喘鳴

「ヒューヒュー」「ゼロゼロ」「ピーピー」などの呼吸音の症状を「喘鳴（ぜんめい）」といいます。小児では喘息発作の他に、呼吸器に感染症があるときに喘鳴が起こりやすいです。喘鳴がある場合、程度はさまざまですが、呼吸の障害があることが多く、特に注意が必要です。

その3 脱水

嘔吐や下痢などで出ていく水分が多い時や、熱などでしんどくて水分摂取が十分にできない場合に起こります。脱水症状は大人より子どもに起こりやすく、症状が進むと生命に危険が及ぶこともあります。脱水になるとしんどくて、余計に水分摂取が困難になります。

口から水分摂取が可能な場合は、経口補液療法が一番の治療法です。しんどいときほどちびちび、こまめに。

咳き込み、嘔吐、口内の痛み、呼吸が苦しいなど口からの水分摂取ができない場合や症状が重い場合には、点滴で補液が必要になります。医療機関を受診して適切な治療を受けましょう。

まとめ

- 子どもは感染症に弱く、呼吸症状も出やすいので注意。
- 冬に流行するRSウイルスは、特に乳児では注意。
- 呼吸の症状（しんどそうな呼吸）や強い喘鳴、水分摂取不良がある場合は、早めの受診を。
- 手洗い、うがい、ワクチン接種で予防することが重要。

人権問題管理職研修を行いました

今年のテーマは「ワーク・ライフバランス」。これは、職員同士が多様性を認めて互いに尊重し合い、生きがいをもって働く職場を実現することを目的としています。既に10月に開催した全職員対象研修受講後レポートから、職員の思いをくみ取った上で、これをもとに、職員が生き生きと働くことのできる職場環境づくりのための管理職としての役割についてグループワークを行いました。

- 職員一人一人の意見を聞く
- 自分から挨拶をする
- 個人の能力を引き出し、伸ばすよう支援する
- 管理職自身が楽しく働く
- 気づきを遠慮なく発言できる風土づくり など、

すぐにも実践できる方法論も含め活発な意見交換が行われました。今回の研修での学びを実践に生かして、多忙な業務の中でも、「ワーク・ライフ」のうちの少なくとも「ワーク」の環境を風通しの良いものとして、職員一人一人が楽しく働ける環境を整えたいものです。



インフルエンザ流行に伴い 面会制限を行っています

TOPページの前書きでも触れたとおり、鳥取県内でインフルエンザ警報が発令されています。これに伴い、入院患者さまへの感染を防止するために、当面のあいだ面会制限を行います。つきましては、次のことについてご理解ご協力をお願いいたします。

面会者について

ご家族さまのみとさせていただきます。
また、ご家族さまであっても、**以下の方はお断りさせていただきます。**

- 咳、発熱、下痢、発疹など体調のすぐれない方
- 中学生以下のお子さま

面会時間

12時～20時

面会時間に変更はありません。

面会方法

- マスクの着用を必ずお願いします。
- 面会申込書の提出をお願いします。
- 重症患者さまへの面会は必要最小限でお願いします。
- 可能な限りデイルームをご利用いただき、できるだけ短い時間をお願いします。

平成30年4月より 看護職員のユニフォームが変わります

平成30年4月より看護職員のユニフォームが、真っ白な白衣から、紺色（看護補助者はエンジ色）となり、色も雰囲気もガラッと変わります。

看護局では、4年周期でユニフォームのデザインを変更しています。生地傷みによる買い替えの必要性と、より動きやすいもの、看護職員のモチベーション維持などが目的です。

ユニフォームのサンプルを取り寄せて試着し、デザイン、機能性、耐久性などを考慮して候補を絞りました。そして昨年末、看護局内で行われた総選挙の結果、このデザインに決定しました。

ユニフォームの変更でしばらくの間、違和感を感じられることもあるかと思いますが、新たなユニフォームを身にまとい、引き続き患者さまに信頼され、心温まる良質な看護を提供できるよう努めて参ります。



男性看護職員



女性看護職員



看護補助者

第46回 市民医療講演会

★ 講演

糖尿病について

鳥取市立病院 内科 久代 昌彦

糖尿病の食事療法

鳥取市立病院 栄養管理部 管理栄養士 山元 真雅 まみ

★ 開催日時

平成30年 2月 24日(土) 10:00~11:30

★ 会場

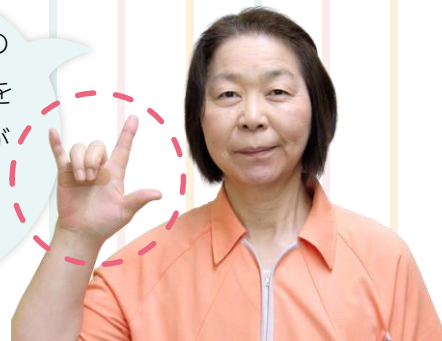
さざんか会館 5階大会議室

駐車場はさざんか会館駐車場、鳥取市役所駅南庁舎駐車場をご利用ください。

手話を使ってみよう!

♡ I Love You ♡

アルファベットの I、L、Yの手文字をあわせたこの形が I Love You の意味になります



地域医療総合支援センター
メディカルソーシャルワーカー
山口 恵



I



Love



You